年間授業計画　新様式例

高等学校 令和5年度（１学年用）　教科　数学　科目　数学A

教　科：　数学　　科　目：　数学A　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　1 学年　A　組～　B　組

教科担当者：　（A組：小林　）　（B組：小林　）

使用教科書：　高校数学A（実教出版）

教科　数学　の目標：

【知識及び技能】　和の法則，積の法則，そして順列・組合せの考えを理解して，場合の数を求め，それから確率を求めるための知識を身につけている。公約数や公倍数を求める方法を理解し，数の表示や計算についての知識を身につけている。図形の性質を系統的に理解し，基礎的な知識を身につけている。

【思考力、判断力、表現力等】　具体的な事象の起こりうる場合の数を順列や組合せの考えを用いて表現し，確率の基本性質を活用して，その確率を求めることができる。素因数分解，ユークリッドの互除法などの方法を身につけ，さまざまな方法で整数の性質を考察することができる。図形の性質が論理的に正しいことを的確に表現することができる。

【学びに向かう力、人間性等】　不確定な事象を数学的にとらえることの有用性を認識し，具体的な事象の考察に活用しようとする。整数の性質について関心をもつとともに，それを事象の考察に活用しようとする。三角形や円など図形の性質に関心をもつとともに，それらの有用性を認識し，問題の解決に活用しようとする。

科目　数学A　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
和の法則，積の法則，そして順列・組合せの考えを理解して，場合の数を求め，それから確率を求めるための知識を身につけている。公約数や公倍数を求める方法を理解し，数の表示や計算についての知識を身につけている。図形の性質を系統的に理解し，基礎的な知識を身につけている。	具体的な事象の起こりうる場合の数を順列や組合せの考えを用いて表現し，確率の基本性質を活用して，その確率を求めることができる。素因数分解，ユークリッドの互除法などの方法を身につけ，さまざまな方法で整数の性質を考察することができる。図形の性質が論理的に正しいことを的確に表現することができる。	不確定な事象を数学的にとらえることの有用性を認識し，具体的な事象の考察に活用しようとする。整数の性質について関心をもつとともに，それを事象の考察に活用しようとする。三角形や円など図形の性質に関心をもつとともに，それらの有用性を認識し，問題の解決に活

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	単元名　場合の数と確率 【知識及び技能】 和の法則，積の法則，そして順列・組合せの考えを理解して，確率を求めるための知識を身につけている。 【思考力、判断力、表現力等】 具体的な事象の起こりうる場合の数を順列や組合せの考えを用いて表現し，その確率を求めることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 不確定な事象を数学的にとらえることの有用性を	第１章　場合の数と確率 第１節　場合の数 第２節　確率	【知識・技能】 基礎的な知識・技能を身に付け、活用することができる。 【思考・判断・表現】 課題に対して論理的に考え、既存の知識・経験、他者の意見等を取り入れながら考えを深め、工夫して自分の考えを表現することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 課題に対して興味・関心をもち、自ら考え、継続的に取り組んでいる。	○	○	○	24
	定期考査			○	○		1
2学期	単元名　図形の性質 【知識及び技能】 図形の性質を系統的に理解し，基礎的な知識を身につけている。 【思考力、判断力、表現力等】 図形の性質が論理的に正しいことを的確に表現することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 三角形や円など図形の性質に関心をもつとともに，それらの有用性を認識し，問題の解決に活用しようとする	第２章　図形の性質 第１節　三角形の性質 第２節　円の性質 第３節　作図 第４節　空間図形	【知識・技能】 基礎的な知識・技能を身に付け、活用することができる。 【思考・判断・表現】 課題に対して論理的に考え、既存の知識・経験、他者の意見等を取り入れながら考えを深め、工夫して自分の考えを表現することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 課題に対して興味・関心をもち、自ら考え、継続的に取り組んでいる。	○	○	○	26
	定期考査			○	○		1
3学期	単元名　数学と人間の生活 【知識及び技能】 公約数や公倍数を求める方法を理解し，数の表示や計算についての知識を身につけている。 【思考力、判断力、表現力等】 素因数分解，ユークリッドの互除法などの方法を身につけ,さまざまな方法で整数の性質を考察できる。 【学びに向かう力、人間性等】 整数の性質について関心をもつとともに，それを事象の考察に活用しようとする	第３章　数学と人間の生活 第１節　数と人間 第２節　図形と人間	【知識・技能】 基礎的な知識・技能を身に付け、活用することができる。 【思考・判断・表現】 課題に対して論理的に考え、既存の知識・経験、他者の意見等を取り入れながら考えを深め、工夫して自分の考えを表現することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 課題に対して興味・関心をもち、自ら考え、継続的に取り組んでいる。	○	○	○	20
	定期考査			○	○		1
							合計 73